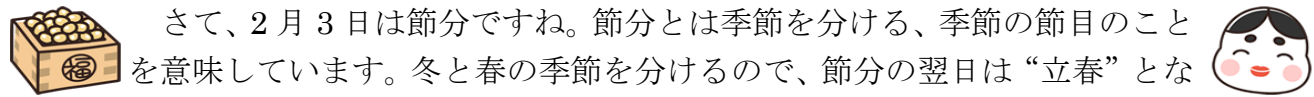


# むつみだより

令和6年2月号 No.292  
母子生活支援施設  
仙台むつみ荘



今年の冬は例年に比べて暖かい日が多く、雪が降る日がとても少ないですね。1月に数日雪が積もった時には、子ども達は外遊びに夢中。降ったばかりの軽い雪を空に投げて、キラキラと降りてくる様子を楽しそうに見ていたり、学校から帰ってきたらすぐに園庭に出て、雪かきをしたりと、雪遊びを満喫しました。



さて、2月3日は節分ですね。節分とは季節を分ける、季節の節目のことを意味しています。冬と春の季節を分けるので、節分の翌日は“立春”となるのです。昔は季節の変わり目には悪い気が入りやすいと考えられていたので、豆まきなど様々な邪気払いの行事が行われるのだそうです。むつみ荘でも、毎年子ども達と共に豆まきを行い、子ども達のパワーで邪気を払っています。今年は2月2日に豆まきをしますので、お家にいらっしゃる方は是非ご参加くださいね。



## 餅つき会

1月5日（金）に“さくらハイツ”と“仙台つばさ荘”の小学生を招き、餅つき会を行いました。コロナウイルスの影響で、3施設揃ったのは4年ぶりです。

石臼と木臼を使った餅つきにみんな大興奮で、「よいしょ！」の掛け声と共に力いっぱい餅をついてくれました。

今年は白い餅と、食紅を混ぜて赤、黄、青の色をつけた餅を用意し、カラフルな餅花を作りました。一人一本、木の枝を選び、餅を巻き付けて丸めて、枝がしな垂れる程たくさんのお餅をつける子ども、逆に数個のお餅だけカラフルで綺麗な餅花を作る子どもと、それぞれの個性が溢れていました。

終わった後はずんだ、こしあん、ごまあんの3種類の餅を持って帰り、家で食べてもらいました。（毎年、鈴木餅店さんが作ってくれています。）

## スケート教室

“ベルサンピアみやぎ”でスケートをしてきました。初めてスケートをする子ども達が多く、始めは立つのもやっとでしたが、後半になると「少し滑れるようになった！」と喜んでいました。去年は、うまく滑れず泣いていた子もいましたが、今回は上手に滑れるようになり、「前よりできるようになった♪」という姿も見られ、ちょっとくらい転んでも泣かず、すぐに立ち上がりまた滑り出す姿に、大きな成長を感じました。

終わり際には「まだやりたい!!」という声もあったので、来年もまた行けるといいですね！

## 2月の予定

○節分豆まき

○幼児節分会食

○小学生  
バレンタインクッキング

・実習生が入ります。  
2月13日～2月24日 …1名  
2月26日～3月8日 …1名  
よろしくお願ひします

## 正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！



せっけんを泡立てて……



## お母さんの

## たこ焼きパーティー

お母さん方を対象に“たこ焼きパーティー”をしました。

初めてたこ焼きをした方は「粉ものを作るのが苦手なんです。」と言いながらも、すぐに慣れてクルクルと生地を丸め、家で何度も作ったことがある方は率先して焼いてくれ、みんなで協力して美味い たこ焼きを作りました。たこ、キムチ等々、たくさんの具がありましたが、一番人気はチェダーチーズ。「濃厚で美味しい!」との声があちこちから聞こえ、美味い たこ焼きと楽しい会話で、お腹も気持ちもいっぱいのパーティーになりました。